

《事業者向け》 放課後等デイサービス自己評価集計表

キラキラ東仙台

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	3	2	鬼ごっこや体を動かす方、個別対応者、静かに過ごしたい方とのスペース配分を考えていく。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	3		配置基準を基に設置し基準より多めに設置している日もあるが、個別対応者が増えてタイトな日もある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	5		玄関とトイレに段差有。床の軋みは修理予定。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	1	1	意識して取り組んでいる職員とそうでない職員がいる。施設のルール強化が必要。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	4	1	1月オープンの為こちらの評価表は初。今までのご意見やこちらを活用して今後も業務改善に繋げていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業者の会報やホームページ等で公開しているか	2	5	2	今回初めての為今年度より公開予定。他支店は公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	4	3	PCS以外の外部評価は行っていない
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	2		宮千代との合同研修や、社員の研修、セミナー等の実施あり。ただしパートは参加できていないこともあり
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	2		モニタリング・面談・事業所内相談支援などを行い計画を立てている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	2	1	アセスメントツールはあるが、職員間で偏りがないような使用が必要
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	3		プログラムミーティングを行ったりパートを含めスタッフから提案してもらっている。振り返りの強化が必要。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	3	1	固定化しない様に考えているが、似た内容になっている日もある。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	3	1	特に長期休校前にはミーティングを行っており、来所者に合わせた支援を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	3	1	主に集団活動を行い、苦手意識の高い利用者様や専門職員による訓練などの必要な者には個別活動を行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		7	3	毎日の打ち合わせは行われていない。必要に応じて共有事項を都度伝えミーティングやLINEグループ等で全スタッフに周知するようにしている。朝のミーティングの必要性を感じており実施したいが、出来る人と出来ない人に差がある。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		7	3	主に日々の記録簿記入での共有がメイン。必要のある利用者に関しては翌日共有している。もっと振り返り強化をしたい声もある。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2	1	日々記録簿はつけているが、その日関わった職員が記入をするように改善する。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	1		児発管により判断し、その後資料を共有している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせず支援を行っているか	8	2		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	1		基本的には児発管が出席している。場合によっては、その他のスタッフの時もある。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	2		学校や保護者から下校時刻表をいただいている。学校のHP等で年間行事予定等を確認している。下校時刻変更の連絡漏れもある。
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		7	3	医療ケアが必要な方の受け入れはしていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	5	2	必要な場合のみ行う。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	6	1	対象者がいなかったため事例なし。希望があれば情報共有を行う。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	4	3	研修日時が合えば今後も受けたい
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	4	児童館を利用している利用者との児童館職員との交流はあるが、キラキラとして児童館等にいったことはない
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		8	2	現状無
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	4		相談・要望がある際は支援を行っている。
保護者への話	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	2		主に管理者から契約時に説明をしている。内容に関して部分的に把握している職員もいるので全体の把握が必要。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10			
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	6	3	父母の会は行っていない。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	3		苦情受付の体制はあり、迅速に対応するよう心掛けている。

説明責任等	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1		毎月キラキラ通信や活動予定表等を配布している。
	③5	個人情報に十分注意しているか	8	1	1	十分に注意をしている。ブログ掲載にも肖像権など注意しをあげている。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		5	5	現状無
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	3		マニュアルは事業所にあり、感染症対応マニュアルについては保護者へ配布している。今後も必要の際は配布していく
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	5		年に2回以上の訓練を計画している。開催日によっては参加できない方もいる。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	3		虐待防止委員会が設置されているので、指導にのっとっているが、研修ができていない人できていない人がいる。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	2		虐待防止委員会が設置されているので、指導にのっとっている。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10			
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所で共有しているか	5	3	2	事例集はないが、ヒヤリハットや事故報告の記入用紙を活用し今後も共有していく